I·O DATA

B-MANU200092-02

NVPDC-IMT2K/Sシリーズ セットアップガイド

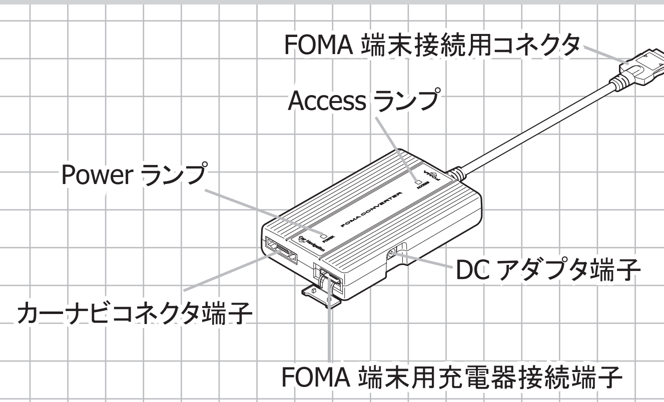
安全な場所に停車し、接続・設定・確認を行ってください

厳守

接続や設定を走行中に行わないでください。
交通事故の原因となります。

また、 正しく動作するかを確認してから、 走行してください。
走行中に正しく動作しないことに気付いたら、 安全な場所で停車してから設定を確認してください。

●各部の名称



●ランプの状態

Powerランプ（緑色）

電源切時	消灯
電源入時	点灯

Accessランプ（橙色）

FOMA 未接続時	点滅（1 秒周期）
FOMA 接続時	点灯
発信／着信中	短 2 回、 長 1 回の点滅（1 秒周期）
通話／通信中	点滅（2 秒周期）
電話帳 データ転送中	短 2 回、 長 1 回の点滅（2 秒周期）もしくは 点滅（0.5 秒周期）

●対応携帯電話について

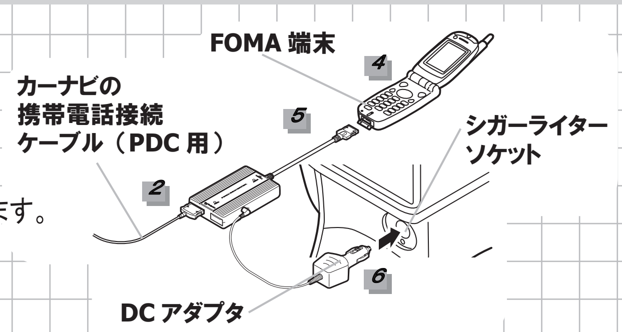
現在対応している携帯電話については弊社ホームページで案内しています。

ホームページアドレス： http://www.iodata.jp/

※今後発売される FOMA 端末についても、本体ソフトウェアの書き換えサービス（有償）により対応が可能です。
FOMA 端末との対応状況ならびに書き換えサービスの実施については、弊社のホームページにて随時ご案内しますので、そちらで確認いただくか、弊社サポートセンターまでお問い合わせいただきますよう、お願いいたします。

ただし、ソフトウェアの書き換えで全ての端末に対応できることを保証する物ではありません。
また、書き換え無しで対応できる場合もあります。

●本製品の接続



1. 車のエンジンを切り、 キーを抜きます。
2. カーナビの携帯電話接続ケーブルを本製品に接続します。
   ※ コネクタの向きにご注意ください。
   無理に接続するとケーブルやコネクタが破損するおそれがあります。
3. 本製品に DC アダプタを接続し、 シガーライターソケットへ差し込みます。
4. 車のエンジンをかけ、 カーナビの電源を入れます。
5. FOMA 端末が待ち受け状態であることを確認します。
6. FOMA 端末のデータ通信端子に、 本製品のケーブルを接続します。
   ※ データ通信端子の場所については、 FOMA 端末の取扱説明書をご覧ください。
   ※ コネクタの向きにご注意ください。 無理に接続するとケーブルやコネクタが破損するおそれがあります。
7. 本製品の Access ランプが点灯したら、 接続設定は終了です。
   ハンズフリー通話が利用できます。 ハンズフリー通話については、 カーナビの取扱説明書をご覧になり、 ご使用ください。
   なお、 インターネット接続をされる場合は、 引き続き下の [通信方式の設定] に進んでください。

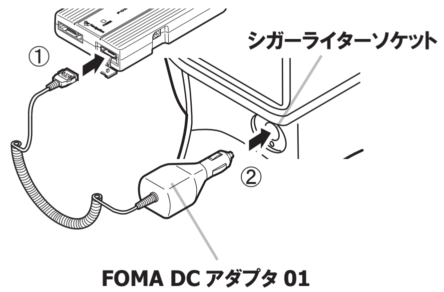
※電話機が待ち受け状態以外 (発着信中など) には、Access ランプの点灯状態が確認できません。
※電話機が待ち受け状態にも関わらず、接続後３０秒以上経過しても Access ランプが点滅している場合には、もう一度本製品の接続をおこなってください。
※ハンズフリー通話をおこなう際はカーナビ側から操作をおこなってください。

接続したまま、FOMA端末を充電する

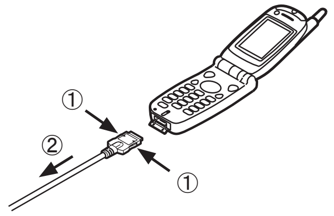
上記の接続時に、 以下を行うことで FOMA 端末を充電できます。

① FOMA 端末用充電器接続端子に、 NTT ドコモ純正 DC アダプタ「FOMA DC アダプタ 01」を接続します。
※「FOMA DC アダプタ 01」は、 別途お買い求めください。

②「FOMA DC アダプタ 01」をシガーライターソケットに接続します。
※ シガーライターソケットがもう 1 つ必要となります。 カーアクセサリーショップなどで、 シガーライターソケット分配機などを別途お買い求めください。



FOMA端末を取り外す



① FOMA 端末接続用コネクタの両側にあるボタンを押します。
② FOMA 端末接続用コネクタを持って、 取り外します。
※ 無理に取り外さないでください。

●通信方式の設定

カーナビ側の設定

カーナビと本製品の間の通信方式を設定します。

1. カーナビの［通信機能設定］画面より［かんたん設定］を選びます。
2. 接続方法の選択画面で、最適な接続方法を選びます。
   ・ドコモ (Packet/Dopa) の選択ボタンがある場合はそれらを選択してください。
   この場合通信速度は最大 28.8kbps(理論値) となります。
   ・Packet や Dopa の選択ボタンがない場合は、ドコモ (携帯 /mova/mopera) を選択します。
   この場合は通信速度は最大 9.6kbps となります。
3. 設定終了後、 インターナビ VICS などに接続し。 正しく設定できたかを確認してください。

FOMA端末側の設定

回線交換方式 ※ 通常こちらを使ってください。

特別な設定は必要ありません。
カーナビの取扱説明書をご覧になり、 通話／通信を行ってください。

パケット通信方式

下記を参考に、 接続先を設定してください。
①カーナビの［通信機能設定］画面の［マニュアル設定］から新規の接続先を作成します。
例）
(mopera の場合)
②［電話番号］に「1」を入力します。
FOMA 端末内の接続先設定の「1」に mopera が設定されているため。
他のプロバイダーを使う場合は、 別途 FOMA での設定が必要になります。
FOMA 端末の取扱説明書を参照して設定してください。

※ カーナビの操作方法は、 機種によって異なります。 詳しくは、 お使いのカーナビの取扱説明書をご覧ください。
※ FOMA 端末の通信方式によって通信速度が変わることはありません。 詳しくは、 別紙「はじめにお読みください」の【使用上の注意】をご覧ください。

●カーナビの確認

本書では、 カーナビをタイプ別に分けて案内しています。
お使いのカーナビがどのタイプに属するか確認してください。

2006 年 12 月現在

ナビタイプ	カーナビ		対応車種 (年代)
A	メーカーオプション	音声認識 Honda ハードディスク ナビゲーションシステム（プログレッシブコマンダータイプ）	エリシオン（04/05 ～）, エディックス（04/07 ～）, オデッセイ（03/10 ～）
		Honda HDD インターナビシステム（プログレッシブコマンダータイプ）	レジェンド (04/10 ～), ステップワゴン (05/05 ～)
		Honda HDD インターナビシステム（タッチパネルタイプ）	シビック (05/09 ～) , シビックハイブリッド（05/11 ～）, モビリオ (05/12 ～), モビリオスパイク (05/12 ～), フィット (05/12 ～), ゼスト (06/03 ～), エアウェイブ (06/03 ～) , ストリーム (06/06 ～), CR-V(06/10 ～)
		Honda HDD インターナビシステム	アコード（05/11 ～）, アコード ユーロ R（05/11 ～）, アコードワゴン（05/11 ～）, インスパイア (05/11 ～)
B		音声認識 Honda HDD ナビゲーションシステム（タッチパネルタイプ）	インテグラ（04/10 ～）, エアウェイブ（05/04 ～ 06/02）, CR-V（03/09 ～ 06/09）, シビック (03/09 ～ 05/08), シビックハイブリッド (03/09 ～ 05/08), シビックフェリオ (03/09 ～ 05/08), ストリーム (03/09 ～ 06/06), フィット (03/10 ～ 05/11), モビリオ (04/01 ～ 05/11), モビリオスパイク (04/02 ～ 05/11)
		音声認識 Honda DVD ナビゲーションシステム	アコード (02/10 ～ 05/10), アコード ユーロ R(02/11 ～ 05/10), アコードワゴン (02/12 ～ 05/10), MDX(03/02 ～), インスパイア (03/06 ～ 05/10), ステップワゴン (03/06 ～ 05/04)
A	ディーラーオプション	Gathers VXH-051MCVi, VXH-06MCVi, VXH-07MCVi	Gathers ディーラーオプションナビ (04/12 ～) Gathers ディーラーオプションナビ (05/05 ～) Gathers ディーラーオプションナビ (06/06 ～)

●電話帳をカーナビに転送する（最大 500 件）

・設定方法はナビタイプによって異なります。 上表にてどちらのタイプかご確認ください。
・カーナビの電話帳データ読み込み機能は本製品を前提に作られたものではないため、 操作中に各種の指示やエラーメッセージが表示される場合がありますが、 下記の手順にしたがってください。
・時間をかけすぎると転送作業が中断され、 正しく転送されないことがありますので、 再度はじめからやり直してください。

ナビタイプ Aの場合

1 FOMA 端末の暗証番号（パスワード）を「0000」に設定します。
（詳しくは携帯電話の取扱説明書をご参照ください。）

2 カーナビの電話帳読み出し操作を行います。
(詳しくはカーナビの取扱説明書をご覧ください。)

3 カーナビに FOMA 端末の暗証番号（パスワード）「0000」を入力します。

4 FOMA 端末の画面の指示に従い、 暗証番号（パスワード)「0000」を FOMA 端末に入力します。
※ FOMA 端末の暗証番号については、 お使いの FOMA 端末の取扱説明書をご覧ください。

5 さらに FOMA 端末で認証パスワードとして暗証番号（パスワード)「0000」を再度 FOMA 端末に入力します。
⇒ 本製品の Access ランプが『短 2 回、長 1 回の点滅（2 秒周期)』状態になります。

6 本製品の Access ランプが『点滅（0.5 秒周期)』状態になったら、上記 2,3 の操作をすぐに繰り返してください。
(カーナビの画面表示は機種により異なりますが、 内容にかかわらず操作を続けてください。)
※「 点滅 (0.5 秒周期)」になってからの2度目の電話帳読み出し操作については、 できるだけすばやく行ってください。
カーナビと携帯電話の組み合わせによっては、 操作中に電話帳転送処理が終了してしまう場合があります。

7 本製品の Access ランプが『点灯』状態になったら、転送は完了です。

ナビタイプ Bの場合

1 FOMA 端末の暗証番号（パスワード）を「0000」に設定します。
（詳しくは携帯電話の取扱説明書をご参照ください。）

2 カーナビの電話帳読み出し操作を行います。
(詳しくはカーナビの取扱説明書をご覧ください。)

3 FOMA 端末の画面の指示に従い、 暗証番号（パスワード）「0000」を FOMA 端末に入力します。

4 さらに FOMA 端末の認証パスワードとして暗証番号 (パスワード)「0000」を再度 FOMA 端末に入力します。

5 転送が開始されます。

6 本製品の Access ランプが『点灯』状態になったら、転送は完了です。

! 電話帳データが最後まで転送されない場合
【こまったときには】の「電話帳データが最後まで転送されない」をご覧ください。

! ナビタイプBではグループ名情報が転送されません
あらかじめご了承ください。

! 件数が多い場合は、転送に時間がかかることがあります。

※ カーナビの操作方法は、 機種によって異なります。 詳しくは、 お使いのカーナビの取扱説明書をご覧ください。

●こまったときには

本製品の電源が入らない

原因 **DCアダプタが正しく接続されていない**
対処 DCアダプタを正しく接続してください。
また、シガーライターソケットに正しく接続されているかもご確認ください。

原因 **ヒューズが切れている**
対処 弊社サポートセンター（別紙「はじめにお読みください」参照）へお問い合わせください。

データ通信ができない

原因 **通信方式が正しく設定されていない**
対処 本書の反対面にある【通信方式の設定】をご覧になり、通信方式が正しく設定されているかどうかをご確認ください。

原因 **正しく接続されていない**
対処 【本製品の接続】をご参照の上、接続方法をご確認ください。
また、FOMA端末の電源を入れ直してください。

ハンズフリー通話ができない

原因 **正しく接続されていない**
対処 【本製品の接続】をご参照の上、接続方法をご確認ください。
また、FOMA端末の電源を入れ直してください。

本製品にカーナビとの接続ケーブル、携帯電話機を接続してもACCESSランプが点滅してしまう

原因 **接続順序が間違っている、もしくは電話機が認識していない。**
対処 1. 携帯電話に[USBモード]の項目がある場合は、[通信モード]に設定されているか確認してください。
2. 携帯電話が待ち受け状態になったことを確認し、「セットアップガイド」の「 本製品の接続 」の手順を、再度行ってください。

本製品とカーナビが通信できない

原因 **カーナビの設定がBluetooth接続になっている**
対処 Bluetooth対応カーナビの場合、カーナビ側の接続方法が「Bluetooth接続」に選択されている可能性があります。
この場合、本製品は正しく認識できません。
カーナビの取扱説明書をご確認の上、接続方法を「ケーブル接続」に設定してください。

電話帳データが転送できない

原因 **カーナビとFOMA端末に同じ暗証番号（パスワード）「0000」を入力していない**
対処 同じパスワードを入力してください。

原因 **二度目の転送操作を行っていない（ナビタイプAの場合）**
対処 本書の手順通りに、すばやく操作を行ってください。

原因 **FOMA端末の暗証番号を「0000」に変更していない**
対処 FOMA端末の取扱説明書をご覧になり、FOMA端末の暗証番号を「0000」に変更してください。

原因 **正しく接続されていない**
対処 【本製品の接続】をご参照の上、接続方法をご確認ください。
また、FOMA端末の電源を入れ直してください。

電話帳データが最後まで転送されない（ナビタイプBのみ）

原因 **ダミーデータの転送により、転送できる件数が減っている**
対処 転送されなかった電話帳データは、手動でカーナビに登録してください。
※ FOMA端末に暗証番号と承認パスワードを入力する間、転送を維持するためにダミーデータを転送しています。
そのため、入力にかかった時間に送信されたダミーデータ（1件/約2秒）の分だけ、転送できる電話帳の件数が少なくなります。
そのため、電話帳がいっぱいの時などは、電話帳の末尾が転送されなくなります。

FOMA端末が充電できない

原因 **NTTドコモ純正FOMA DCアダプタ01を使用していない。**
対処 FOMA純正DCアダプタ01をご使用ください。
それ以外のアダプタでは充電できません。

本製品に「カーナビの携帯電話接続ケーブル」が接続できない

原因 **コネクタの向きを間違えている。**
対処 コネクタの向きを確認してください。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/
2006.12.25 Copyright © 2006 I-O DATA DEVICE, INC. All Rights Reserved.
R100 古紙パルプ配合率100%再生紙を使用しています
PRINTED WITH SOY INK 大豆インキを使用しています